所管課	地域福祉部生活福祉課

施策の大綱	まちづくりの目標(章)	施策分野(節)	施策
	第4章 安全安心都市	11 住宅	01 良質な公的住宅を整備・充実する

事業：市営住宅関係事業

整理番号 0322

目的

健康で文化的な生活を営むに足りる住宅を整備し、これを市民で住宅に困窮する低所得者に対して賃貸し、生活の安定と社会福祉の増進に努める。

目標

既存市営住宅（204戸）の維持管理。

事業費・財源

事業費（決算額）（千円）	15,000
財源内訳 一般財源	0
財源内訳 国府支出金	0
財源内訳 地方債	0
財源内訳 その他特定財源	15,000

コスト情報・評価

総コスト（千円）		119,151
内訳	事業費	15,000
内訳	人件費	6,348
内訳	公債費	97,803
一人あたり（円）		1,056
世帯あたり（円）		2,527

総合評価：B

妥当性	A
効率性	A
有効性	B

評価理由：低額所得者、高齢者、障がい者等住宅の確保に特に配慮を要する者への良好な住宅を提供している。

貢献度

施策に対する事業貢献度：A

根拠：低額所得者、高齢者、障がい者等住宅の確保に特に配慮を要する者への良質な住宅を提供している。

今後の方向性

定期的、計画的な点検や早期修繕をすることで、コスト削減とストックの長寿命化を図る。市営住宅の安定的な経営を行うために、住宅使用料の口座振替推進や早期に未納を見つけ滞納に至らないよう注意喚起を促す。

事業優先順位 1

細事業：市営住宅維持管理事業

整理番号 01

目的

市営住宅環境の維持、保全。

目標

市営住宅の維持・保全点検、修繕を行い、入居者の居住の安定や確保を図る。

事業実施主体	直営	事業開始年度	昭和47年度以前	根拠法令	公営住宅法

事業費・財源

	平成24年度	比較
事業費（決算額）（千円）	14,945	
財源内訳 一般財源	0	
財源内訳 国府支出金	0	
財源内訳 地方債	0	
財源内訳 市営住宅使用料	14,853	
財源内訳 土地使用証明手数料	2	
財源内訳 毀損に伴う弁償金	90	

コスト情報・従事職員数

		平成24年度	比較
総コスト（千円）		117,509	
内訳	事業費	14,945	
内訳	人件費	4,761	
内訳	公債費	97,803	
一人あたり（円）		1,041	
世帯あたり（円）		2,492	
参考	職員数（人）	0.60	
参考	再任用職員数（人）	0.00	

今後の方向性

長寿命化計画やファシリティマネジメントによる定期的、計画的な点検や早期修繕でストックの長寿命化を図る。

評価

妥当性	効率性	有効性	対象者
A	A	B	市営住宅の入居者

事業：市営住宅関係事業

１．概略

良質的な市営住宅（204 戸）を充実させ提供するために、維持・保全点検、修繕を行い、住宅に困窮する低所得者に対して迅速かつ公平に賃貸を行った。住宅の維持管理コストを削減し、住宅使用料等の納付により市営住宅の安定的経営を行った。

市営昭栄住宅

細事業：市営住宅維持管理事業

１．市営住宅維持管理

公営住宅法の趣旨に沿って、前年度に引き続き平成 24 年度も現有市営住宅の維持補修と適正かつ合理的な管理に努めた。

(1) 管理戸数及び入居戸数

平成 25 年 3 月 31 日現在における管理戸数及び入居戸数は下表のとおり。

区分	管理戸数	入居戸数
計	２０４戸	１８２戸

(2) 維持管理業務

平成 24 年度において、住宅の維持管理業務を次のとおり実施した。

①維持補修業務

ア．市営桜ヶ丘住宅維持補修　８６８，６３０円
イ．市営栄町住宅維持補修　１，０３１，６２５円
ウ．市営昭栄町住宅維持補修　４４３，４１５円
エ．市営三日市西住宅維持補修　１，２８６，７３５円
オ．市営小山田住宅維持補修　１１１，０３３円

②保守点検等委託業務

ア．消防用設備等点検業務　１２４，９５０円
イ．受水槽保守点検業務　８２１，６２５円
ウ．エレベーター保守点検業務　８３７，９００円
エ．樹木等管理業務　１，６８４，２００円
オ．駐車場管理等業務　７７４，０００円
カ．電波障害対策施設保守点検業務　１，１３９，２５０円
キ．特殊建築物定期点検業務　３３６，０００円